

1 大間原子力発電所における安全対策強化について

本日，大間町議会の大間原子力発電所対策特別委員会において説明し，プレス発表もしている。

新基準の施行にともない，資料のとおり安全対策を強化していく。

安全対策の強化にあたり，設計の見直しなど慎重に進めていく必要があることから，原子炉設置許可変更申請は，来春以降となる。

申請後，原子力規制委員会の許可や工事認可を得たうえで，新基準に伴う工事に着手する。

2 下北半島西部南西沖における海上音波探査の実施について

本調査については，日本地震学会で新たな知見として発表されたことから，海底下の地質構造を把握するため実施する。

大間沖の津軽海峡の海底については，既に調査済で活断層ではないと判断しており新たに調査を行う予定はない。

(上記説明に対し，当市から以下のとおり発言)

- ・ 貴社の説明内容は，聞かせていただいた。
- ・ 7月初旬に福島第一原発の周辺自治体を訪れ，首長から話をお聞きし，そして現場を見て，あらためて原発事故による被害の深刻さを認識した。
- ・ 当市としては，原子力発電所の新設はやめるべきで，大間原子力発電所建設の無期限凍結という主張は変わらない。